

✧ オウム病 ✧

オウム病は感染症のひとつで、オウム病クラミジアが原因で起こる人獣共通感染症です。その名の通り、オウムやインコ、ハト等からうつります。

・**症状**：インフルエンザのような症状で、突然の発熱(38℃以上)で発症し、咳や痰が出ます。頭痛・筋肉痛・関節痛・だるさ・食欲不振等がみられます。重症化すると、呼吸困難や意識障害等を起こし、診断が遅れると命を落とすこともあります。



・**潜伏期間**：7～14日

★どのように感染するの？

オウム、インコ、ハト等の糞に含まれる菌が乾燥して空気中に浮遊したものを吸い込んだり、口移しでエサを与えることによつて感染します。人から人への感染は、ほとんどありません。



★予防方法

適切に鳥を飼うことが重要です！

次の点に注意することが予防につながります。

- ・鳥を飼うときは、羽や糞が残らないようにこまめに掃除しましょう。
- ・鳥の世話をした後は、手洗い、うがいをしましょう。
- ・病鳥から菌が大量に排泄されるので、鳥の健康管理に注意しましょう。
- ・口移しでエサを与えない等、過剰なふれあいは控えましょう。
- ・鳥を飼っている人が治りにくい咳や息苦しさ等の症状を感じたら速やかに受診しましょう。
- ・信頼のおけるペットショップで健康な鳥を購入しましょう。

[問い合わせ先]

各区保健福祉センター

大阪市保健所感染症対策課

〒545-0051 大阪市阿倍野区旭町1-2-7-1000

Tel 06-6647-0656 Fax 06-6647-1029

URL <http://www.city.osaka.lg.jp/kenko/page/0000005699.html>

